



*** 太郎ご利用の皆様へ（相談室よりお知らせ） ***



日頃は太郎の運営にご理解・ご協力を頂きまして、ありがとうございます。
少しずつ春めてまいりました。花粉症の方にはつらい季節になってまいります。
また、新年度を控え、ご多忙なことと存じます。ご家族の皆様におかれましては、ご自愛くださいませ。
さて、下記の通りお伝えしたい事項がございますので、ご確認下さい。ご不明な点がございましたら、相談室あてにお問い合わせ下さい。

記

①春の行事について（報告とお知らせ）

「ひな祭り」にあわせて、3階テイルームや5階リハビリ室にも段飾りのひな人形などを飾りました。3/3（月）の昼食には、華やかなちらし寿司、茶碗蒸し、三色ババロアをメインとした「雛祭り特別食」をお出しいたしました。

桜の季節も近づいています。5階リハビリ室には、春の装飾をしております。少しでも春の雰囲気になることを願っております。

今後の行事の予定については、残念ながら未定となっております。予定が立ちましたら、随時お知らせいたします。

②DX化工事・改修工事について（お礼）

老健太郎では、1月中旬から3月にかけて施設内の改修工事を行いました。ほぼ完了をしております。皆様には工事のご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

老健太郎も2001年の開設から24年が経過しております。使用していた機器も経年劣化も目立ってきたところです。この工事では、入居者・利用者の皆様の安心・安全の確保、生活の質の向上、職員の業務効率化を目指しております。いわゆるDX化（デジタル・トランスフォーメーション＝※デジタル技術を活用した業務の改革の一環）として、①見守りシステムの導入（新ベッド・マットセンサー導入、「眠りコネクト」等）、②記録システムのデジタル化（新介護ソフト、iPhoneおよびiPad 端末導入等）、③情報共有システムの導入（電話器・ナースコール更新、館内 Wi-Fi 設備増強等）、④その他施設運営に必要なデジタル機器の導入、等が行われております。

これに伴い、①見守りシステムの設置・導入に伴い、居室内・ベッドに眠りの状態を検知するセンサーが設置され、特に夜間の状態について把握が共有され、これまで以上にプライバシーに配慮したケアを行うことができます。②また、記録システムのデジタル化に伴い、スタッフの支援記録の方法が変更となり、日常の状態の情報共有が促進されます。③情報共有システムの導入に伴い、電話機・ナースコールの更新および iPhone・iPad 端末の導入により、スタッフ間の状況共有が容易になります。

ご利用の皆様へのサービス向上につなげてまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※裏面に続きます。

③感染症の蔓延（まんえん）予防について（再掲）

老健太郎では、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザを含めた感染症の予防対応を継続しております。症状のある方がいる場合等、医師の指示でフロア間移動制限等を行うことがあります。新規ご入所（デイケア利用者の方の新規の短期入所や長期入所を含む）や、病院への入院等の後の再入所の際は、入所・再入所前、事前にPCR検査等を行っていただくことがあります。

また、面会や洗濯物引取り等で太郎入館の際は、引き続きマスクの着用のご配慮をよろしくお願いいたします。事情ご理解の上、ご承知いただきますようお願いいたします。

④医療費控除について

老健太郎のサービス（介護老人保健施設、短期入所、通所リハビリテーション）をご利用の方は、確定申告の際、サービス自己負担額について、一定額の所得控除（医療費控除）の対象となります。領収証等を用いて申告できます。申告予定の方は、領収証の保管をお願いいたします。

詳しくは事務室までお問い合わせください。

⑤利用料のお支払いについて：振込も可能です（再掲）

太郎利用料のお支払いについて、1階事務室で直接お支払いいただくこともできますが、銀行口座【三菱UFJ銀行八王子中央支店／普通 1398721／老健口医療法人社団 充会 理事長 吉岡 充】にお振込みいただけます。「利用者ご本人のお名前」でご登録いただくと幸いです。なお、振込手数料についてはご負担くださいますようお願い申し上げます。

⑥ご家族との面談およびケアプランの提示について（※長期入所のご家族の皆様へ）

介護老人保健施設は、ご本人様の身体・精神状況をふまえて、およそ3か月毎にサービス内容を見直すことが義務づけられております。各専門職スタッフによるケアカンファレンス（会議）で策定した「サービス計画書（ケアプラン）」や「リハビリ実施計画書」「栄養ケア計画書」の提示を、利用者ご本人やご家族に行います。

また、施設の役割として、3ヶ月を一区切りの入所期間とし在宅復帰の支援が原則となっておりますので、今後の療養や介護についての方針を、一緒に考えて参りたいと存じます。在宅生活の準備（ケアマネジャーとの連絡調整等）、施設ケア継続の手続（他施設や病院等の情報提供、申請・書類作成等）もお手伝い致します。

つきましては、現在のご本人様の生活の状況を報告しつつ、今後の介護方針等についてのご家族との面談を電話等で行います。1・4・7・10月入所開始の方は、相談室あてに電話でご一報頂けると助かります。

ご不便おかけして申し訳ございません。ご理解を宜しくお願い致します。

以上

介護老人保健施設 太郎 相談室

(TEL) 0422-76-6636

(E-mail) soudan.krt@mitsurukai.com

(支援相談員)	深井 史和	(ふかい ふみかず)
	今田 潤	(いまだ じゅん)
	岡本 誠嘉	(おかもと まさよし)
	高城 宗敏	(たかぎ むねとし)
	本多 勇	(ほんだ いさむ/非常勤)
(介護支援専門員)	森下 優	(もりした まさる)

